

# My Treasure Book

たらんと つうちょう

「こどもいのりしゅう」



じょい ちゃーち きょうかい がっこう

Name: \_\_\_\_\_



## こどもの いのりしゅう



### 「つかいかた」

- (1) あさよるに ひとつ(ふたつでも だいじょうぶ)を じゅんばんに いっかげつ いのっていくか(30にちぶん)
- (2) または A(えい)から F(えふ)までの 6ぐる一ぶの なかから ひとつずつ 1しゅうかん まいにち じゅんばんにしても よいでしょう (たとえば げつようびは A(えい)ぐる一ぶから ひとつ、かようびは B(びー)ぐる一ぶから ひとつとか)。
- (3) じが よめない こどもには おやが よんで あげて いのりましょう。

### あさの いのり (よるでも だいじょうぶ)

#### A (えい) ぐる一ぶ: 「かみさまのことに ついての いのり」

##### 1. かみさまを わすれることが ないように

かみさま あたらしい いちにちを ありがとうございます。きょうも いちにち かみさまを わすれず、よいことが できますように。いえすさまのおなまえによって おいのり します。 あーめん。

##### 2. きょうかいで たのしく できますように

かみさま きょうも いちにち ありがとう ございます。まいしゅう にちようびには、きょうかいへ いくことが できますように。きょうかいのおともだちと いっしょに かみさまのことについてはなしたり、おいのりしたり、たのしくあそんだりできますように。これからも かみさまのことを たいせつにしたいです。いえすさまのおなまえによって おいのり します。 あーめん。

### 3. かみさまの みことばで せいちょうしますように

かみさま わたしが かみさまの みことばを だいじにして、かみさまのこどもとして せいちょうできますように。せいしょの みことばを よんだり、いのったり、かぞくれいはいをしたりできるように たすけてください。いそがしくて、つかれてしまったときも、ちからと よろこびを あたえて ください。いえすさまのおなまえによって、おいのり します。あーめん。

### 4. いのることや せいしょの ことばを だいじに できますように

わたしは まいにち いのることや せいしょの ことばを だいじにする ひとと なりたいです。そして せいしょから おしえて もらったり いのりで いえすさまの ちからを もらったりして げんきに なりたいです。かみさまに まいにち しっかり まもって もらって ちから づよい ひとと なりたいです。いつも かみさまを わすれないで げんきに すごす ことが できるように たすけて ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

### 5. いえすさま じゅうじかのこと ありがとうございます

いえすさまは わるい ひとびとや わたしの つみのために じゅうじかに かかりしました。それは わたしたちが つみの ぼつから ゆるされるように するためでした。また わたしを すくって てんごくに いけるように するためでした。わたしのために しんで くださった いえすさま ありがとうございます。わたしも もっと いえすさまを あいすることが できるように してください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

### 6. にちようびに きょうかいに いきたくないときがあります

かみさま わたしは たまに あそびたくて にちようびに きょうかいに いきたくない ときがあります。でも いえすさまも きょうかいの ともだちも わたしが くることを まっているの で きょうかいに いきます。いつも だいすきな いえすさまの ことを だいじにすることが できますように。また きょうかいで かみさまの ことを ならってから ともだちと いっぱい あそべる

ように して ください。にちようびは きょうかいで みんなと たのしく できますように。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

#### 7. きょうかいに いくのは とくべつだから だいじに できますように

かみさま わたしの ともだちの なかに いえすさまを まだ しんじていない ともだちが おおく います。みんなと なかよく します。わたしは かみさまを して たくさんの あいと ちからを もらったので ありがとうございます。わたしは いえすさまを しんじて きょうかいに いったり いのりを したり せいしょの おはなしを きいたり することを だいじに したいです。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

**B (びー) ぐるーぷ: 「がっこうの せいかつや ともだちのことに ついての いのり」**

#### 8. からのすの ともだちと なかよく できますように

かみさま あたらしい いちにちを ありがとう ございます。きょうも がっこうで せんせいや ともだちと なかよくすることが できますように。また、せんせいの おはなしを よくきいて、しっかりと べんきょうすることが できますように。いえすさまのおなまえによって おいのり します。あーめん。

#### 9. べんきょうが たのしくない ときも あります

かみさま がっこうの べんきょうが たのしくないときが あります。また しゅくだいが したくない ときも あります。そのときは わたしは どうすれば よいのか わかりません。でも まずは しずかに いのって みます。かみさまが こころを かえて ください。いえすさまの みなによって おいのりします。あーめん。

#### 10. よくない ともだちが います

かみさま ともだちの なかに わるい ことばを はなしたり ひとに いじわるを したりする ひとが います。そのひとの こう

どうが きれいです。でも いえすさまのように あいで そのこが  
きれいに ならないように してください。かみさまが そのこの  
こころを かえて ください。わたしは そのこの こうどうを ま  
ねしないで よい ことを したいです。いつも やさしくて あか  
るい ひとと なるように たすけて ください。いえすさまの み  
なによって おいのり します。あーめん。

### 11. ともだちに やさしく できますように

かみさま きょうの いちにちを ありがとう ございます。 がっこ  
うが おわってからも ともだちと なかよく あそべますように。  
ともだちが こまっていたら たすける やさしいひとに なれます  
ように。 また、よくばったり いじわるしたり しないで、とも  
たちを だいじにする よいひとに なれますように。ひつようであ  
れば たすける ちからも ください。いえすさまの おなまえによ  
って おいのり します。あーめん。

### 12. ひとりぼっちの おともだちが いるときは

かみさま もし わたしの くらすで ひとりぼっちの おともだちが  
いたら そのひとを たいせつにすることが できますように。 い  
っしょに あそんで なかよくなれるように してください。 いじ  
めるひとや いじわるをするひとが いなくなって、みんなが なか  
のよい クラスとなりますように。 いえすさまの おなまえによ  
って おいのり します。 あーめん。

### 13. ちいさなこに やさしく できますように

かみさま きょうも かんしゃします。 わたしより ちいさなこに  
やさしくできますように。 そのこが こまっている ときは すぐ  
に たすけることが できますように。 また、わたしより よわい  
たちばの ひとを いじめないで やさしく はなしかけ、たすける  
ことが できますように。 いえすさまの おなまえによって おい  
のり します。あーめん。

## C (すい) ぐる一歩: 「かぞくのことについて の いのり」

### 14. かぞく みんなが なかよく できますように

かみさま かぞくみんな (おにいちゃん、おねえちゃん、いもうと、おとうと) と なかよく すごせますように。わたしが よくばらないで ゆずることが できるように たすけてください。おとうさんや おかあさんの はなしを よくきいて、おてつだいもがんばります。かぞくなかよく げんきに くらせますように。いえすさまのおなまえによって おいのり します。あーめん。

### 15. かぞくが いて ありがとうございます

あいする かみさま きょう いちにちも おわります。きょう たのしく いちにちを すごしました。ともたちも かぞくも げんきで ありがとうございます。ともだちも かぞくも だいじに することができますように。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

### 16. かぞくの けんこうと しんこうを まもってください

かみさま わたしと かぞくの けんこうを まもって ください。また じこや びょうきからも わたしの かぞくを まもってください。おじいちゃんや おばあちゃんも けんこうに すごすことができるように おねがいします。みんな げんきに しごとを したり べんきょうを したり できますように。わたしの かぞく みんなが かみさまの ことを だいじにして いけますように。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

## D (でい) ぐる一歩: 「せいかつのことについて の いのり」

### 17. かたづけや そうじも できる ことにも なりますように

かみさま わたしは きれいに かたづけが できる ひとに なりたいです。きれいになると、きもちも ととのって、げんきになるからです。いえでも がっこうでも きれいに そうじを したり かたづけを して みんなが きもちよく なりますように。ひつような ときは おとうさんや おかあさんの おてつだいも で

きる ように して ください。 いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

### 18. ほかのひとが みていない ときでも

てんの おとうさま。 いつも いえすさまが わたしと いっしょにいて くださるから、さびしく ないです。 いえや がっこうで ほかのひとが みていないときでも かみさまのことを かんがえて たいしいほうを えらべるように ひつような ちからを あたえて ください。 いえすさまの おなまえによって おいのり します。あーめん。

### 19. いえすさまが よろこぶことを する こどもに なりますように

かみさま ともだちと いっしょに なって わるいことを することが ないように わたしを まもって ください。また ともだちが わるいことを しようと さそっても それには ついて いかないように したいです。 わたしを まもって ください。いえすさまが かなしむことより いえすさまが よろこぶ ことを する ひとと なるように して ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

### 20. ほしいものが あります

かみさま わたしには かいたい もの、ほしいものが あります。おとうさん おかあさんに かってくださいと いうまえに まず いえすさまに いのることが できるように して ください。おとうさん おかあさんにも いのって もらえるように おねがいます。かみさまはいちばん よい ものを あたえると やくそくしてくれるので わたしは それを しんじて いのります。わたしに いのりの ちからを あたえて ください。また ほしいものも あたえて ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

### 21. ひとの わるくちを いわないように

かみさま わたしは たまに ひとの わるくちを いうことや よくない ことばを いうときが あります。やさしい ことばを いえるように してください。いえすさまの ように やさしく ひと

に ゆうきを あたえる ことばを つかう ことが できるように してください。また ともだちの わるくちを いうより ほめる ことが できるように してください。おとうさん おかあさんの はなしを きかない ことや かぞくに やさしくない ときも あります。そのときは もっと かみさまに いのって ころを かえて やさしく できるように たすけて ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

## 22. うそをつかないで しょうじきな ひとになりますように

いえすさま わたしは たまに うそを ついたり わるいことを したり する ときが あります。そして それを かくそうと する ときも あります。でも これは かみさまが よろこばないので わたしは ただしい ことを したいです。まずは かみさまに しょうじきに いのる ことから はじめます。わたしに あたらしい ころや ちからを あたえて ください。また ただしい ことが できるように たすけて ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

E (い) ぐるーぶ : 「りっぱな せいちょうの ための いのり」

## 23. いえすさまのように からだも ちえも せいちょうしますように

かみさま、わたしも いえすさまのように からだも おおきくなり また ちえも どんどん せいちょう できるように してください。さらに かみさまにも ひとにも あいされる こどもと なるように してください。それで りっぱな おとなに せいちょう できるように いのります。おとなになったら かみさまの ために ひとの ために たくさん はたらくことが できるように してください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

## 24. いえすさまのように やさしい あいのひとになりますように

いえすさまは いつも よわい ひとを たすけたり びょうきを なおして あげたり たべものがない ひとには たべものを あげたり しました。わたしも いえすさまのように やさしい あいの あ

るひととなるようにしてください。こまっているひとにあいをあたえることができますように。じぶんのことだけではなくほかのひとのこともおもいやれるひとになりますように。いえすさまのみなによっておいのりします。あーめん。

#### 25. あいとじしんをもつこともとになりますように

かみさま わたしも いえすさまの ように あい いっぱいのひとになりたいです。また かみさまのおはなしをきいてそれをまもっていけるようにしてください。わたしはなんでもできるちからづよい かみさまを しんじます。どんなことでもおそれないで ゆうきとじしんをもつことができるようにしてください。いえすさまの ように やさしくて つよい ひとになりますように。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

#### 26. こんなおとなになるようにしてください

かみさま わたしは いえすさまを しんじて べんきょうも がんばりたいです。おとなになったら かみさまのためにもひとのために はたらくことができるように してください。また おとなになったら もっと いえすさまを しんじて たくさんの ちゃれんじを して いきます。いえすさま わたしが りっぱに せいちょう できるように まもり たすけて ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

#### 27. あいとゆうきのあるおとなになりますように

かみさま あいと ゆうきのある おとな、しごとが うまく できるおとなになるように してください。かみさまを わすれないで いつも いのって おおくの ひとを たすける ことができますように してください。これからも ゆめを もって いのり、べんきょうしが がんばって いけるように ちからを あたえて ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

## F (えふ) ぐるーぷ: 「せかいの くるしむ ひとだちの ための いのり」

### 28. せかいには くるしんでいる こどもがたくさん います

かみさま わたしと かぞくを げんきに して くれて ありがとうございます。でも このよには びょうきで くるしんでいる こどもがたくさん います。かみさま そのこたちの びょうきが なおるように また こころも つよくなるように たすけて ください。そのこたちに ゆめと ゆうきを あたえてください。わたしも そのこたちの ために いのることが できるように してください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

### 29. ごはんが なく びょういんに いけない こどもが います

かみさま このよには おかねが なくて たべる ごはんが ないこどもがたくさん います。また びょうきになっても おかねが なくて びょういんに いけない こどもがたくさん います。かみさま そのこどもたちを まもって ください。たべるごはんが あたえられますように。また びょういんでの ちりょうが できるように してください。わたしには たべる ごはんがあること、びょういんに いけることを かんしゃします。まずしい ひとや たいへんな ひとを わすれないで いのることが できる ところを あたえて ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

### 30. せいしよや がっこう べんきょうも よく できますように

かみさま これから せいしよの ことや がっこうの べんきょうも よく できるように してください。おとなになったら いえすさまのように かみさまの ために また ひとのために しごとが できるように してください。かみさまの あいを いっぱい もらって いいことを たくさん する おとなに なるように たすけて ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

## よるの いのり

### 1. たのしい いちにちでした

きょう いちにち たのしく あそぶことが できました。 ありがとう  
ございます。 これからも からだが げんきに なり、 ころも  
どんどん たくましい ひとに せいちょう しますように たすけて  
ください。 わたしも かぞく みんなも よく ねむれるように して  
ください。 ねる あいだも かみさま まもって ください。 いえす  
さまの みなによって おいのり します。 あーめん。

### 2. たいへんなことも うれしいことも かんしゃしよう

きょうは たいへんな ことや うれしくない ことが ありまし  
た。 でも かみさまに かんしゃします。 どんな ときも いえ  
すさまは わたしと ともにいて わたしを まもって くれるので  
ありがとうございます。 たいへんな ことにも がまんできる ちか  
らを あたえて ください。 あしたは げんきになるように して  
ください。 また あしたは たのしいことが たくさん ありますよ  
うに。 いえすさまの みなによって おいのり します。 あーめん。

### 3. いいことを つづけ よくないことを やめる ちからを ください

きょう よかったこと よくなかったことが あります。 いいことは  
これから もっと つづけられるように して ください。 よくない  
ことは やめる ちからを あたえて ください。 いえすさまのよう  
に いいことを たくさん できる ひとに して ください。 きょう  
も まもって くださり ありがとう ございます。 ぐっすり ね  
ることが できるように 守って ください。 いえすさまの みなに  
よって おいのり します。 あーめん。

### 4. しなければならぬことは さきに しよう

きょう しなければならぬ ことが あったのに あそびで できま  
せんでした。 はんせい します。 かみさま これからは だいじな  
ことが あるときは さきに それを しっかりしてから あそぶ よ

うに してください。じぶんの ころを まもって ください。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

#### 5. あしたの しんぱいを たすけて ください

かみさま あしたの ことで しんぱいがあります。でも かみさまは わたしの しんぱいを きいて たすけて くださるかたです。かみさまは わたしを あいするし なんでも できる かたです。わたしの しんぱいを ぜんぶ かみさまに まかせます。わたしは おだやかに こんばんも ねむることに します。ねる あいだにも かみさまはわたしの ために はたらいて たすけて くれるので ありがとう ございます。よい いちにちを ありがとう ございます。いえすさまの みなによって おいのり します。あーめん。

#### 6. たのしい まいにち ありがとう ございます

かみさま、きょうも たのしく できたので ありがとう ございました。たのしく せいかつするためには しなければ ならないことを することが ひつようです。また わるいことを しないことが とても たいせつです。いえや がっこう、そして ともだちとも なかよく できるように してください。いまから ぐっすり ねむることが できるように してください。いえすさまのおなまえによって いのります。あーめん。

#### 7. きょうへの かんしゃと あしたのための いのり

かみさま、きょうも おいしい ごはん、よい ふく、けんこうなからだ、あい いっぱいの かぞくが いること ありがとう ございます。まいにち ふへいふまんしないで かんしゃの ころをもって すごすことが できるように してください。こんばんも よい ゆめを みて しっかり ねむることが でき、あしたも よい いちにちに してください。いえすさまの おなまえによって いのります。あーめん。

## 「さんこう ないよう とQRコード」

※1. きょうかい ゆーちゅーぶ (Kids Joy)

ここに いろんな しりょうがあるので ごとうろくを！



※2. こどもせいしょ ゆーちゅーぶ

さいせい りすと(Kids Joy)



•せいしょあぶり：Google Player または Apple store で、「こども聖書」とうって だうんろーど。

ゆーちゅーぶも あるが、Kids Joy にも ある。



※3. はぶるーたの ための たるむーど ゆーちゅーぶ(Kids Joy)



※4. ちいさい あんき かーど おんげん



※5. きょうかい がっこうで ならう さんび おんげん



※6.じしゅう・ふくしゅう (Workbook)



※7.Storybook おんげん



おなまえ： \_\_\_\_\_